



明けましておめでとうございます。  
今年も患者さまの「食べる」ことへの楽しみを、皆で援助していきます。

## 認知症患者さんの「食べたくない場合」のアプローチ方法

「食べない」という症状には、気持ちと体のどちらか、あるいは両方に理由があります。そして、多くの認知症患者は、その理由を自分で周りに訴えることができません。なぜ食べないのか？ その理由を察して、対応してあげることこそ、周囲に求められることです。

食べる方法が  
分からないのかな？

体調は？便秘・脱水？

好き嫌いが表出できない？



ムせてるな、ムせて疲れたから  
食べるのやめたのかな？

食べない症状になった人でも、周りにいる人の気配りや介助の仕方によっては、また食べなくなる、楽しく食事をしたくなることもあります。

## 食事開始時の段階的介入

①観察

②言語的誘導

「〇〇さん食事です」と言葉で誘導すると食べ始めるか？

③非言語的誘導

食事を手で示して食べ始めるか？

④食具把持誘導

利き手に箸やスプーンを持たせると食べ始めるか？

⑤スタートポジション誘導

利き手に箸やスプーン、もう片方の手に食器を持たせて食べ始めるか？

⑥すくう動作誘導

食具を持った利き手をアシストして食べ物をすくと食べ始めるか？

⑦口元まで誘導

食具を持った利き手をアシストして、口元まで誘導すると食べ始めるか？



S6階回復期リハビリ病棟看護師長  
摂食・嚥下障害看護認定看護師  
森田 しおり

## お知らせ

第8回 院内NST研修会

1月12日(水) 17:30~18:30 南館1階MGHホール

第20回 院内NST研修会

【テーマ『胃瘻などからの経腸栄養のトラブルシューティング

～目指せ、経腸栄養の達人～』沖縄メディカル病院 吉田 貞夫先生

2月1日(木) 18:30~20:00 南館1階MGHホール

どの職種でも参加可能です。栄養に興味のある方ならどなたでもご参加下さい！

